

業 務 名 : 河川技術講習会等運営補助
 特定企業名 : 一般財団法人北海道河川財団
 住 所 札幌市北区北7条西4丁目5-1
 代表者 理事長 水島 徹治
 決 定 日 : 令和7年4月24日

| 評価項目 | 評価の着目点 | | 配点 | 企画提案者 一般財団法人 北海道河川財団 |
|---|--|---|---------------------------------|----------------------------|
| | 判断基準 | | | |
| 業務実績 | 過去10年間の業務実績の内容・件数 | | 数値化しない | 要件を満たしている |
| ワーク・ライフ・バランス等の 推進に関する指標の適合状況 | 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等(えるぼし・プラチナえるぼし認定企業、一般事業主行動計画策定企業) | | ① 5 ② 4 ③ 3 ④ 2 ⑤ 1 | 0 |
| | 次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん・プラチナくるみん・トライくるみん認定企業) | | ① 5 ② 3 ③ 3 ④ 3 ⑤ 2 | |
| | 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(ユースエール認定企業) | | 4 | |
| | 【※複数の認定等に該当する場合には、最も配点が高い区分により加点を行う。】 | | | |
| 業務実施体制 | 業務分担及び業務実施体制の妥当性 | | 10 | 10 |
| 予定管理技術者の経験及び能力 | 資格要件 | 技術者資格 技術者資格及びその専門分野の内容 | ① 10 ② 特定しない | 10 |
| | 専門技術力 | 業務執行 過去10年間の業務実績の内容 | ① 10 ② 特定しない | 10 |
| 実施方針・実施フロー・工程表 | 業務理解度 | | 10 | 5 |
| | 実施手順 | 業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。 | 10 | 6.6 |
| | | 業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。 | 10 | 5 |
| | その他 | 有益な代替案及び重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。 | 10 | 5 |
| 特定テーマに対する企画提案 特定テーマ「若手技術者の育成に向けた留意点について」 | 的確性 | 前提条件が的確に網羅されている場合に優位に評価する。 | 5 | 5 |
| | | 着目点、課題と解決法が適切に整理されており、業務遂行するにあたり有効性が高い場合に優位に評価する。 | 5 | 3 |
| | 実現性 | 提案内容に具体的な記述があり、説得力がある場合に優位に評価する。 | 20 | 20 |
| | | 提案内容を裏付ける業務実績、類似実績等の内容が明示されている場合に優位に評価する。 | 10 | 10 |
| 参考見積 | 業務コストの妥当性 | | 数値化しない | 適切である |
| 合 計 | | | 115 | 89.6 |